

第5回北海道イトウ保護フォーラム

2005 in さるふつ

『もう一度考えよう なぜ』

魚鬼の保護が必要かを・・・』

北海道レッドリスト絶滅危機種の「イトウ」。「幻」というまくら言葉が付いてから久しく、「イトウ」に思いを寄せる私たちは、北海道の雄大な大地を流れる川に、我が物顔で泳いでいる「イトウ」の姿がいつまでも残ることを切望する。
この思いを胸にみなさんにもう一度問いかけたい。なぜ「イトウ」を保護しなければならないのか？

と き 2005年11月13日(日)午前9時30分～午後12時30分

ところ 猿払村交流センター(猿払村役場併設;猿払村鬼志別西町172番地)

入場無料(資料代200円)

第1部 「道北のイトウの現状と課題」小宮山英重氏(野生鮭研究所々長)

第2部 パネルディスカッション;次のテーマに沿って参加者からの意見(1人3分以内)を発表してもらいます。その意見に対して、パネリストの方々に可能な限り答えていただき、参加者との議論をします。

テーマ1)なぜイトウの保護をするのか?

テーマ2)「イトウ」釣りと保護を両立させるために何をすべきか?

(イトウ保護条例は必要か?必要ならば、どのような内容が望ましいか?など)

パネリスト 川村洋司(道立水産孵化場)/小宮山英重(野生鮭研究所)/小山内浩一(猿払イトウの会)

コーディネーター 江戸謙顕(イトウ保護連絡協議会事務局)

主催 イトウ保護連絡協議会

主管/猿払イトウの会

釧路自然保護協会/猿払イトウの会/斜里川を考える会/朱鞠内湖淡水漁業協同組合/尻別川の未来を考える オビラメの会/ソラプチ・イトウの会/道東のイトウを守る会/別寒辺牛川流域イトウ保護連絡協議会/遊楽部川の自然を守る会

問い合わせ先;猿払イトウの会事務局(岡本昌孝 TEL01635-2-3076・FAX01635-3-4062)

E-mail mr.okamoto@do.shokokai.com